

府中市の文化・芸術に関する団体調査 結果報告書

令和7年2月10日

府中市

目 次

I. 調査概要	1
1. 目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査期間	1
4. 調査対象	1
5. 項目と設問内容	1
6. 回収率	1
7. 分析方法	1
II. 調査結果	2
1. 基本属性	2
(1) 設立年	2
(2) 活動場所	3
(3) 主な活動内容.....	5
(4) 活動頻度	7
(5) 構成員の人数.....	7
(6) 主な年齢層.....	8
2. 府中市の文化振興について.....	9
(1) 文化芸術の活動を行う上での問題や課題.....	9
(2) 注力して行う予定の活動.....	11
(3) 他の団体や機関と連携しながら活動を行っているか.....	13
(4) 連携している団体.....	13
(5) 連携団体数.....	14
(6) 主な連携内容.....	14
(7) 府中市内の文化芸術の取り組みに対する満足度.....	15
(8) 府中市内の文化芸術の取り組みに対する重要度.....	17
(9) 文化芸術に対する意見.....	20

I. 調査概要

1. 目的

- ・府中市では、「人とコミュニティをはぐくむ文化のまち」を基本理念とした「府中市文化芸術推進計画」を平成30年度に策定し、文化振興に関する様々な施策を推進してきました。令和7年度に計画期間が終了となることから、国及び都の上位計画や市の総合計画をはじめとする関係計画との整合を図るとともに、本アンケート調査を通じて、文化団体の文化振興に関する意向の現状を調査・分析し、第2期文化芸術推進計画策定の基礎資料としてまとめます。

2. 調査方法

- ・記名式アンケート紙媒体及びWeb（URL・二次元コード）※下記①②の内容で実施。
 - ①郵送配布—郵送回収
 - ②郵送配付—ウェブ回収（ウェブはマクロミル社/Questantを使用）

3. 調査期間

- ・令和6年12月2日～12月23日の約3週間とします。

4. 調査対象

- ・市が把握している文化団体のうち100団体を対象とする。

5. 項目と設問内容

- ・設問は、前回アンケート調査を基に社会情勢や地域環境等変化を踏まえて作成しました。

項目	設問内容
基本属性	・団体名 ・団体の主な年齢層 ・代表者氏名 ・設立年度 ・主な活動場所 ・本アンケートの記入者の氏名及び連絡先 ・団体住所 ・構成人数 ・活動頻度 ・主な活動内容
府中市の文化振興について	・芸術文化の活動を行ううえで問題や課題となっていることについて ・団体としての今後の活動方針について ・他の団体との連携活動の有無／ある場合は、連携先と連携内容について ・府中市の文化芸術を発展させていくために重要だと思うことについて ・その他文化芸術についてのご意見等について

6. 回収率

配布数	回収数	回収率
100件	77件（紙回収 64件／WEB回収 13件）	77.0%

7. 分析方法

- ・単純集計を実施します。

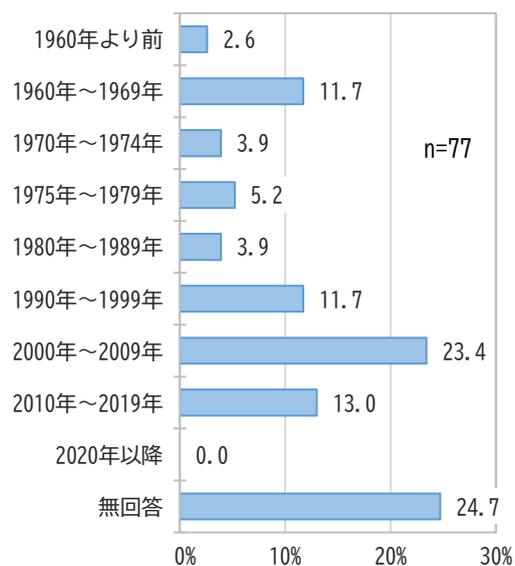
II. 調査結果

1. 基本属性

(1) 設立年

- 「2000年～2009年」が18件(23.4%)で最も多い。続いて「2010年～2019年」が10件(13.0%)、「1960年～1969年」と「1990年～1999年」が9件(11.7%)となっている。
- 2000年以降に設立された文化団体が1/3超である。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1960年より前	2	2.6
2	1960年～1969年	9	11.7
3	1970年～1974年	3	3.9
4	1975年～1979年	4	5.2
5	1980年～1989年	3	3.9
6	1990年～1999年	9	11.7
7	2000年～2009年	18	23.4
8	2010年～2019年	10	13.0
9	2020年以降	0	0.0
	無回答	19	24.7
	回答者数	77	100



(2) 活動場所

- 生涯センター、各文化センター講堂
- 大國魂神社境内山車小屋及び本町一丁目公会堂
- 中央文化センター
- 片町文化センター、他
- 中央・栄町体育館
- 市内文化センター、ケアセンター、他
- 生涯学習センター
- ルッシーニ 6 階和室
- 中央文化センター、他
- 住吉文化センター、西府文化センター、中央文化センター
- 府中市郷土の森（茶室・田中家）、プラッツ、小金井公園たてもの園
- 生涯学習センター
- ルミエール府中、プラッツ、文化センター
- 生涯学習センター
- プラッツ、中央文化センター、他
- 府中市立生涯学習センター美術室、他
- ルミエール府中
- 片町文化センター、中央文化センター
- 市内文化センター、体育館
- 府中の森芸術劇場ふるさとホール、ルミエール、プラッツバルトホール
- 市内文化センター及び学習センター等
- 生涯学習センター
- 住吉文化センター
- 府中の森芸術劇場、ルミエール劇場分館、文化センター
- 府中市内文化センター
- 生涯学習センター及び近隣の撮影場所
- 生涯学習 C
- 生涯学習センター
- 生涯学習センター版画室
- ルミエール府中
- 府中市生涯学習センター
- 文化センター、ふるさとホール（年 2 回の発表会）
- 府内文化センター、その他
- 中央文化センター
- プラッツ
- 府中市内各所
- プラッツ、他
- 中央文化センター
- プラッツ 6F 和室
- 府中市内、主に西府文化センター
- 主に文化センター
- 市民活動センタープラッツ 6F、他
- 府中市生涯学習センター、他

- 生涯学習センター
- 生涯学習センター美術室・写真室
- 生涯学習センター、文化センター
- 府中市生涯学習センター
- 芸術劇場分館 第1音楽室
- 市民活動センタープラッツ
- 学習センター3F 工房I
- 生涯学習センター、中央文化センターなど
- 中央文化センター、他（白糸台・片町）、府中の森芸術場など
- 中央文化センター、生涯学習センター、陸上競・会議室
- 中央文化センター、片町文化センター
- 各文化センター、集合所等
- 市民活動センタープラッツ
- ふれあい会館、市民ギャラリー、プラッツ
- 文化センター、西部公会堂
- 中央文化センター、学習センター
- 片町文化センター、会長宅、歌舞伎・長唄鑑賞のため外出
- 府中市の公共施設
- 神社 式場 祭礼
- 府中の森芸術劇場分館
- 生涯学習センター
- 市内各所、府中市美術館市民ギャラリー
- プラッツ、ルミエールなど
- 片町文化センター
- 府中の森芸術劇場、ひばりホール、文化センター
- 文化センターや芸術劇場
- 市内文化センター
- 文化センター
- 生涯学習センター、新町文化センター
- 府中市、八王子市
- 府中市内

(3) 主な活動内容

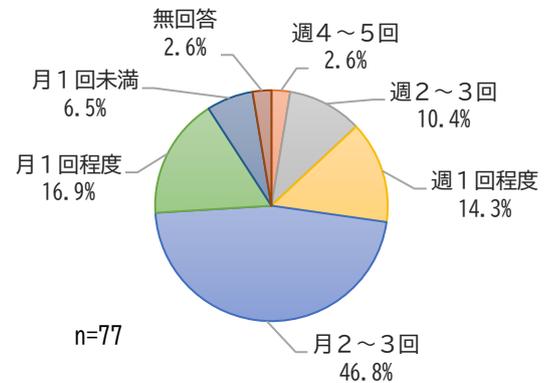
- ストレッチ 45 分、ジャズダンス 45 分
- 週 2 回囃子練習、大國魂神社例大祭、栗祭り、競演会、桜祭り、第三小学校伝統芸能授業、その他市内外の行事等
- 手芸（刺繍）刺繍
- 練習会、コンサート
- 社交ダンス
- 会員の交流、音楽練習、ボランティア演奏
- 主に油彩画
- 講師持参の刀 5 振を鑑定の勉強、毎月 1 回
- 謡曲の練習及び発表
- プロ講師による社交ダンスの練習
- 茶会、梅まつり野点
- 日本画学習
- 俳句
- デッサン（静物、人物）
- 武蔵府中を中心とした郷土の歴史の研究
- 課題（テーマ）に沿って基礎から応用まで作画をする。
- 健康で長生きするための料理
- 近現代史調査・学習
- よさこい鳴子踊り
- 吟詠発表、吟剣詩舞発表
- ゴスペルを中心としたコーラスの習熟、市民発表会への参加並びに市内施設への慰問演奏
- 静物・人物を水彩で習う。
- ダンスで健康と美しい体型を。
- 主にクラシック音楽の定期演奏会（年 2 回）、室内楽演奏会、隔年第九演奏会、隔年ファミリーコンサート
- オペラ等を中心とした歌唱練習、舞台上での演技の練習、合唱等の練習
- デジタルカメラによる写真撮影
- 囲碁の対局
- 木材を加工して色々な作品を作る。チャリティバザーに参加。市民作品展に出品。
- 銅版画の制作
- 将棋の指導・普及
- イングリッシュハンドベルの練習
- 13 支部との打ち合わせ、役所との連絡事項、発表会の準備
- カラオケによる歌唱の技術向上、会員相互の親睦
- 過去の良い映画を無料にて上映
- カードゲーム「ブリッジ」の練習及びゲーム
- 日本舞踊の稽古と舞台発表（古典）
- 社交ダンス
- 春・夏、年 2 回の朗読会の練習
- 着物の着付け練習
- 7 月：日本の調べ・体験学習、11 月：三曲演奏会

- 短歌学習、短歌作歌、講評等
- 銅版画、コロジオン版画、木版画等
- 絵画の学習
- ネガカラーフィルムから印画紙への写真プリント作成、展示、機械のメンテナンス
- ハワイアンダンス習得
- 書道広場
- 合唱
- 理事会、花展、子ども教室等
- メンテナンス、夏休み子どもの陶芸教室、フェスティバル参加（陶芸体験教室、チャリティバザー）
- 水彩画の制作を通して美の探求による審美眼を養い、感性を豊かにし、その成果を絵画にして発表する。
- 観世流謡曲の稽古、流派内の月例会、大会、各流合同謡曲大会
- 楽器演奏
- 合唱
- 府中市主催のパレード、桜まつり舞台参加、団体の発表会、市民を集めて発表会
- ペーパークイリング、ペーパークラフト、日本刺繍、フランス刺繍、布紙、組紐、和紙人形、切り絵、手書き染め等の勉強会
- 市民文化祭での美術展開催についての企画・運営
- よさこい踊りの練習
- 水彩画
- 主に日本舞踊を中心に日本文化を楽しみながら習得と体力作り
- 俳句会
- 木遣の集い 節分 祭礼
- 武蔵国府太鼓の練習等
- 植物の観察をし、そのままをかく
- 各自の制作活動、発表活動、交流活動
- 書き初め大会や書道展の開催など
- コーラス
- 能楽の謡曲と仕舞
- 仕舞の稽古
- 合唱
- ダンス
- フラダンス
- アマチュア無線 通信技術学習 情報交換
- 演劇による芸術文化交流

(4) 活動頻度

- 「月2～3回」が36件(46.8%)で最も多い。続いて「月1回程度」が13件(16.9%)、「週1回程度」が11件(14.3%)となっている。
- 月1回以上活動している文化団体が9割超であり、週1回以上活動している文化団体も1/4超となっている。

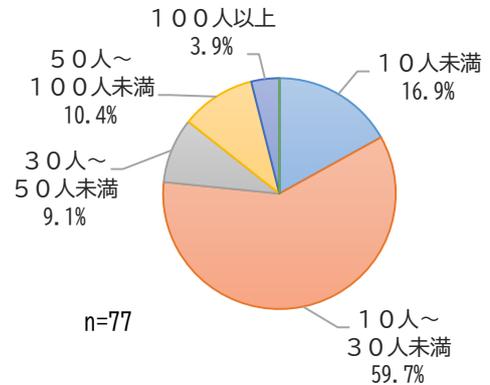
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	ほぼ毎日	0	0.0
2	週4～5回	2	2.6
3	週2～3回	8	10.4
4	週1回程度	11	14.3
5	月2～3回	36	46.8
6	月1回程度	13	16.9
7	月1回未満	5	6.5
	無回答	2	2.6
	回答者数	77	100



(5) 構成員の人数

- 「10人～30人未満」が46件(59.7%)で最も多い。続いて「10人未満」が13件となっている。
- 30人未満が3/4超となっている。

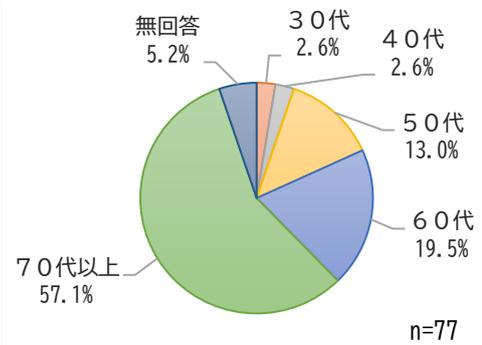
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	10人未満	13	16.9
2	10人～30人未満	46	59.7
3	30人～50人未満	7	9.1
4	50人～100人未満	8	10.4
5	100人以上	3	3.9
	無回答	0	0.0
	回答者数	77	100



(6) 主な年齢層

- 「70代以上」が44件（57.1%）で最も多い。続いて「60代」が15件（19.5%）、「50代」が10件（13.0%）となっている。
- 60代以上が1/4超、50代以上が約9割となっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	20代	0	0.0
2	30代	2	2.6
3	40代	2	2.6
4	50代	10	13.0
5	60代	15	19.5
6	70代以上	44	57.1
	無回答	4	5.2
	回答者数	77	100

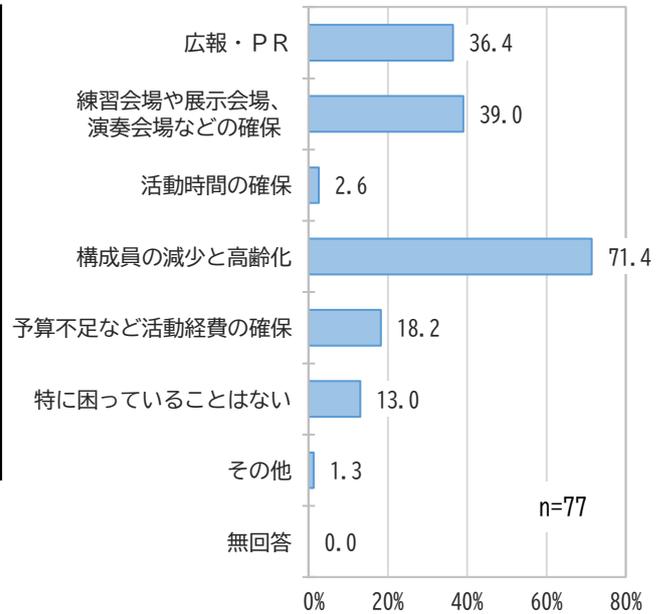


2. 府中市の文化振興について

(1) 文化芸術の活動を行う上での問題や課題

- 「構成員の減少と高齢化」が55件(71.4%)で最も多い。続いて「練習会場や展示会場、演奏会場などの確保」が30件(39.0%)、「広報・PR」が28件(36.4%)となっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	広報・PR	28	36.4
2	練習会場や展示会場、演奏会場などの確保	30	39.0
3	活動時間の確保	2	2.6
4	構成員の減少と高齢化	55	71.4
5	予算不足など活動経費の確保	14	18.2
6	特に困っていることはない	10	13.0
7	その他	1	1.3
	無回答	0	0.0
	回答者数	77	100



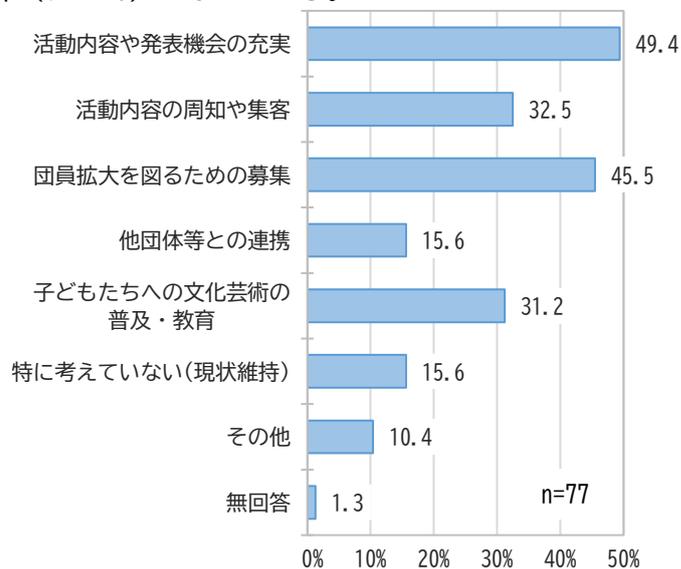
■コメント欄

- 選択肢(5)が一番の問題で、会費の増額改定は会員数の更なる減少となり、活動を縮小せざるを得ない。
- 会員の老齢化。若者の入会が少ない。
- 生涯学習センターの版画室の存続問題
- 高齢者が多いため、QRコードを見るのが無理です。
- 未経験者にはゲームルールの説明等の時間がかかり、ゲームに参加するのが大変なこと。
- 会員の人数が少ないことや新しい広報手段に明るくないことなどで、日本舞踊を直接見たことのない方に見ていただく方法や日本舞踊の振りの一部の体験をしてもらう機会を作る方法で、一人でも多くの参加者に来ていただくことの実現が難しい。
- 昨年文化センターは使用しておりません。コロナ発生時から5年間無活動。先生は体調不良。忘れたところを教え合う。
- ギャラリーがないこと。プラッツは多目的のため会場作りが大変。そのため若い人に頼りだりしている。会場費が5日借りると53000円。負担が大きい。
- 市内にいくつかの短歌の勉強会がありましたが、高齢化により維持できず解散した会もあります。会員の市外要件を緩和してほしい。今は市外の参加希望者を断っています。会員の数が減ってゆくばかりです。
- 生涯学習センターの解体・移転に伴い写真室がなくなると、本会の活動を維持することが難しくなってしまいます。
- 選択肢(2)がやや厳しい。会場費がやや高めです。
- 成果を発表するギャラリーがないに等しい。
- 広報ふちゅう・情報コーナー「ひろば」を拡充してほしい(後述します)。
- 経費問題 演奏活動で使用楽器(太鼓)が大きく運搬費が嵩む。
- 展示などを目標として励みにしている高齢になっても趣味を通じ、集まり批評し合う。出掛ける時間を大事にして集まれる場があることをありがたく思っている
- 彫刻を継続的に制作できるアトリエの確保、並びに各種機械類や陶芸窯などの設備を充実した空間が欲しい
- 能楽(謡曲・仕舞)に対する監視井戸が低い
- 新規参加希望者が極めて少ない
- PR:市の広報を見て参加を希望してくる人が経験上多いが広報の掲載回数制限がきついこともあり周知の機会が少ない 練習会場:仕舞の稽古には本来は板敷三間四方ほどのスペースが必要だが大会の能舞台以外にそうした場所がなく文化センターの大広間で代用して稽古していること 高年齢化:周知機会の少なさとも関係して参加者が高齢化してきていること
- 市の公共施設を利用した無線局の運用。グリーンプラザなき後、屋上に無線アンテナを敷設できる施設がない。
- 気軽に、小さいお子様のいるご家族でも演劇に触れられる場が少なく、その様な場を府中市から作って行きたい。その際の、場所の確保や費用がネック。

(2) 注力して行う予定の活動

- 「活動内容や発表機会の充実」が38件(49.4%)で最も多い。続いて「団員拡大を図るための募集」が35件(45.5%)、「活動内容の周知や集客」が25件(32.5%)、「子どもたちへの文化芸術の普及・教育」が24件(31.2%)となっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	活動内容や発表機会の充実	38	49.4
2	活動内容の周知や集客	25	32.5
3	団員拡大を図るための募集	35	45.5
4	他団体等との連携	12	15.6
5	子どもたちへの文化芸術の普及・教育	24	31.2
6	特に考えていない(現状維持)	12	15.6
7	その他	8	10.4
	無回答	1	1.3
	回答者数	77	100



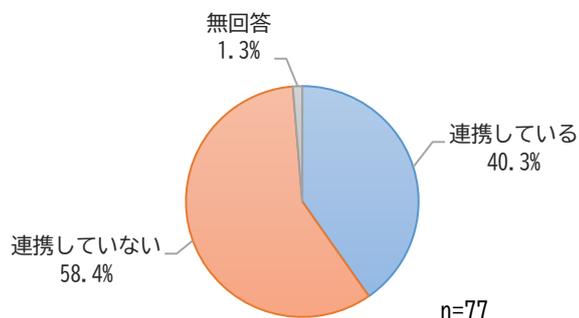
■コメント欄

- 会員が高齢化（ほぼ全員 80 代に）のため活動が難しくなり、8 月に解散した。
- 会長が昨年亡くなりました。
- 地域（府中市）に根ざすオーケストラを目指している。
- 銅版画のグループ展（銅楽展）、2 年に 1 回
- 選択肢(5)：取り組みたいがハードルが高い。会場の確保や募集に公の企画となると、それに伴う事務処理の複雑さに対応しきれない。
- 次世代との交流
- 生涯学習センター写真室の現像機が全国的にも極めて希少・貴重なものである点や、フィルム写真のプリント技術の維持が重要である点等を周知できたらと思っています。
- 市内には芸術文化を冠した団体が 50 近く存在する。これらが気軽に発表できるギャラリーが利便性の良い所にはないのは残念である。
- 発表会のプログラム、会員募集チラシの施設展示枚数を増やしてほしい。
- 子ども達への伝承を深く考えているが、指導者の高齢化、次の世代の指導者の人数不足を感じている。
- 小学生、中学生に伝統文化を繋げる。
- 青少年の育成
- 季節の草花を書くことを目的にしている。
- 『謡曲入門教室』『こども仕舞教室』を開催、参加者の募集活動を行っているが、当団体だけの募集活動ではその成果が得られていない
- 発表機会の充実：きちんとした舞台での発表の機会を増やす 活動の周知：上記と関わらせて、イベントなどでの仕舞披露 募集：広報への掲載とともにネットでの宣伝 普及・教育：長く続けている子供向け仕舞教室の開催とその後の継続指導
- 合唱は子供たちだけではなく、大人になっても続けられる事、幅広い年代で活動することにより、人生の先輩方からのアドバイスや（合唱のみならず日常生活についても）、新しい世代からの意見を取り入れて活性化して活動していけるモデルになれるといいなと考えます。様々な事情（学業、就職、育児や介護等）により休団員もいますが、それをフォローして活動していけるのが幅広い年齢での活動の魅力です。
- 次世代へ通信技術の伝承を図る。
- 小学生までのお子様のいるご家族は無料招待する。観終わった後に、演劇を通じての学びをご家族で話題にして欲しい。

(3) 他の団体や機関と連携しながら活動を行っているか

- 「連携していない」が45件(58.4%)で最も多い。続いて「連携している」が31件(40.3%)となっている。

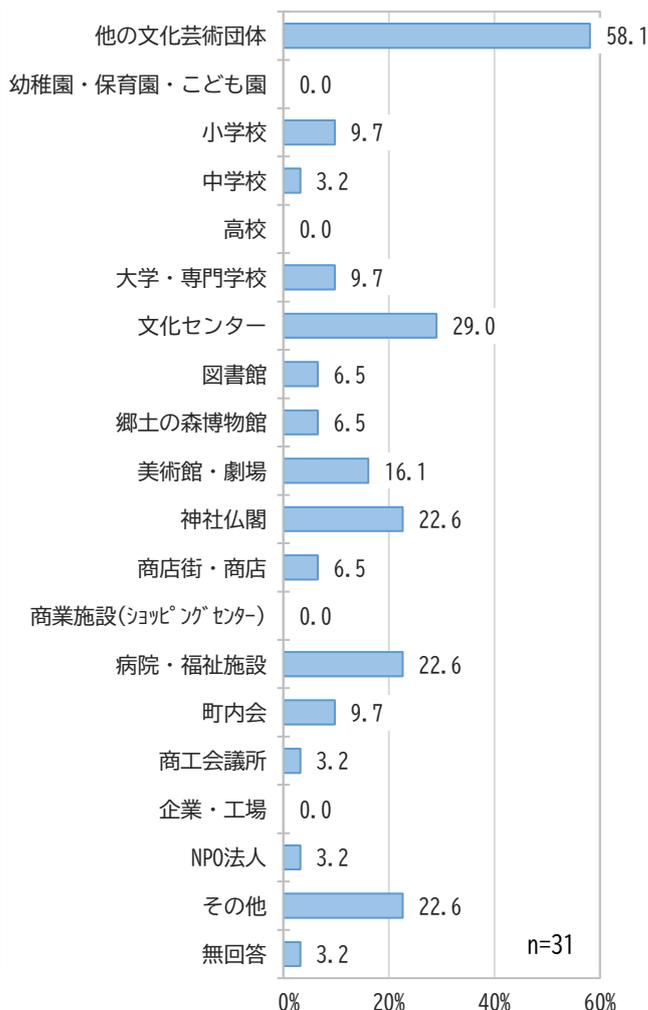
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	連携している	31	40.3
2	連携していない	45	58.4
	無回答	1	1.3
	回答者数	77	100



(4) 連携している団体

- 「他の文化芸術団体」が18件(58.1%)で最も多い。続いて「文化センター」が9件(29.0%)、「神社仏閣」と「病院・福祉施設」が7件(22.6%)となっている。

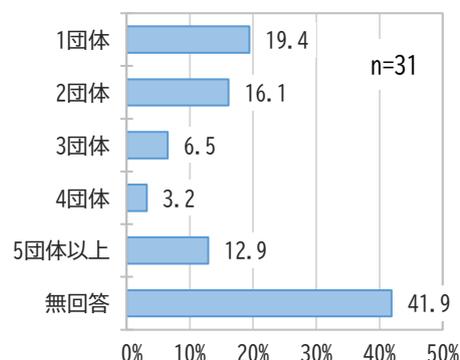
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	他の文化芸術団体	18	58.1
2	幼稚園・保育園・こども園	0	0.0
3	小学校	3	9.7
4	中学校	1	3.2
5	高校	0	0.0
6	大学・専門学校	3	9.7
7	文化センター	9	29.0
8	図書館	2	6.5
9	郷土の森博物館	2	6.5
10	美術館・劇場	5	16.1
11	神社仏閣	7	22.6
12	商店街・商店	2	6.5
13	商業施設(ショッピングセンター)	0	0.0
14	病院・福祉施設	7	22.6
15	町内会	3	9.7
16	商工会議所	1	3.2
17	企業・工場	0	0.0
18	NPO法人	1	3.2
19	その他	7	22.6
	無回答	1	3.2
	回答者数	31	100



(5) 連携団体数

- 「無回答」が13件(41.9%)で最も多い。続いて「1団体」が6件(19.4%)、「5団体以上」が4件(12.9%)となっている。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1団体	6	19.4
2	2団体	5	16.1
3	3団体	2	6.5
4	4団体	1	3.2
5	5団体以上	4	12.9
	無回答	13	41.9
	回答者数	31	100

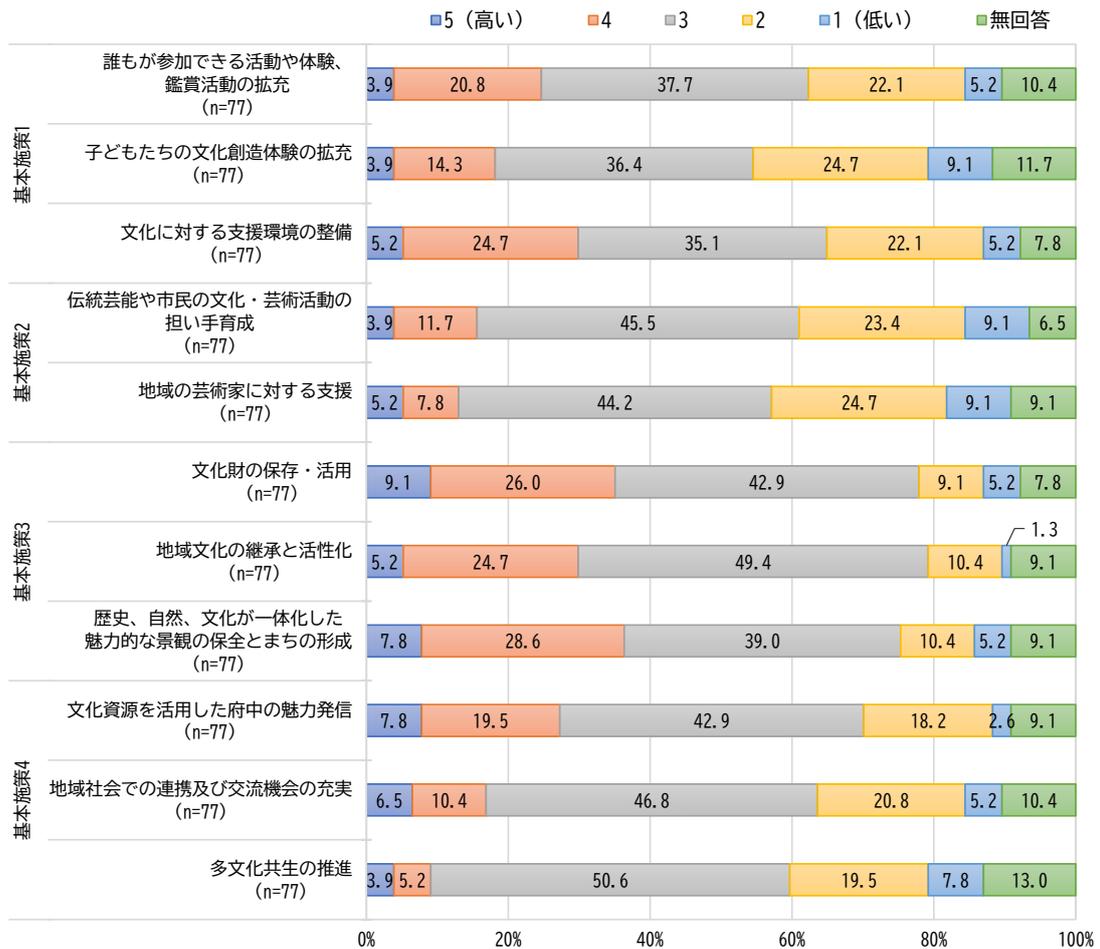


(6) 主な連携内容

- 文化センター祭り、授業参加（小学校）、大國魂神社・各地域の祭礼、学生の山車参加、町内諸行事
- 合同で音楽会・コンサートを開催
- 毎年学芸員の方々に定例会等で講師をお願いしている。
- 食材を府中の農家さんより仕入れている。
- 合同練習
- 地域文化祭への共同
- バレエとオーケストラのコラボレーション
- コンサート時の出演、合同練習等
- 部屋の利用
- 府中市版画会（木版・シルクスクリーン・リトグラフ・コロジオン・銅版）
- アマ大会運営受託
- 小学5年生の授業（国語）に参加
- 選択肢(8)・(14)などは、会員が個人的に協力している。連携しているかは分からない。祭の献納（短歌）、神社発行紙への短歌献納。
- 市・芸文祭や大國魂神社の秋季祭での展示など
- 書道推進のための情報など
- 決まった老人ホーム慰問。今年初めてカラオケの方3名と一緒に舞台に乗ったが、密な団体とはまだ言えない。
- ペーパークイリングのワークショップ
- 活動の練習とイベントへの参加
- 芸文祭参加、献詠句会（神社）
- 多摩地域の各市町村で年一度に各市町村の太鼓演奏会実施
- 芸術文化協会の所属団体として府中市民文化祭に参加している
- 観世会の主催する会への参加やこども仕舞教室の運営請負
- コンテストへの参加

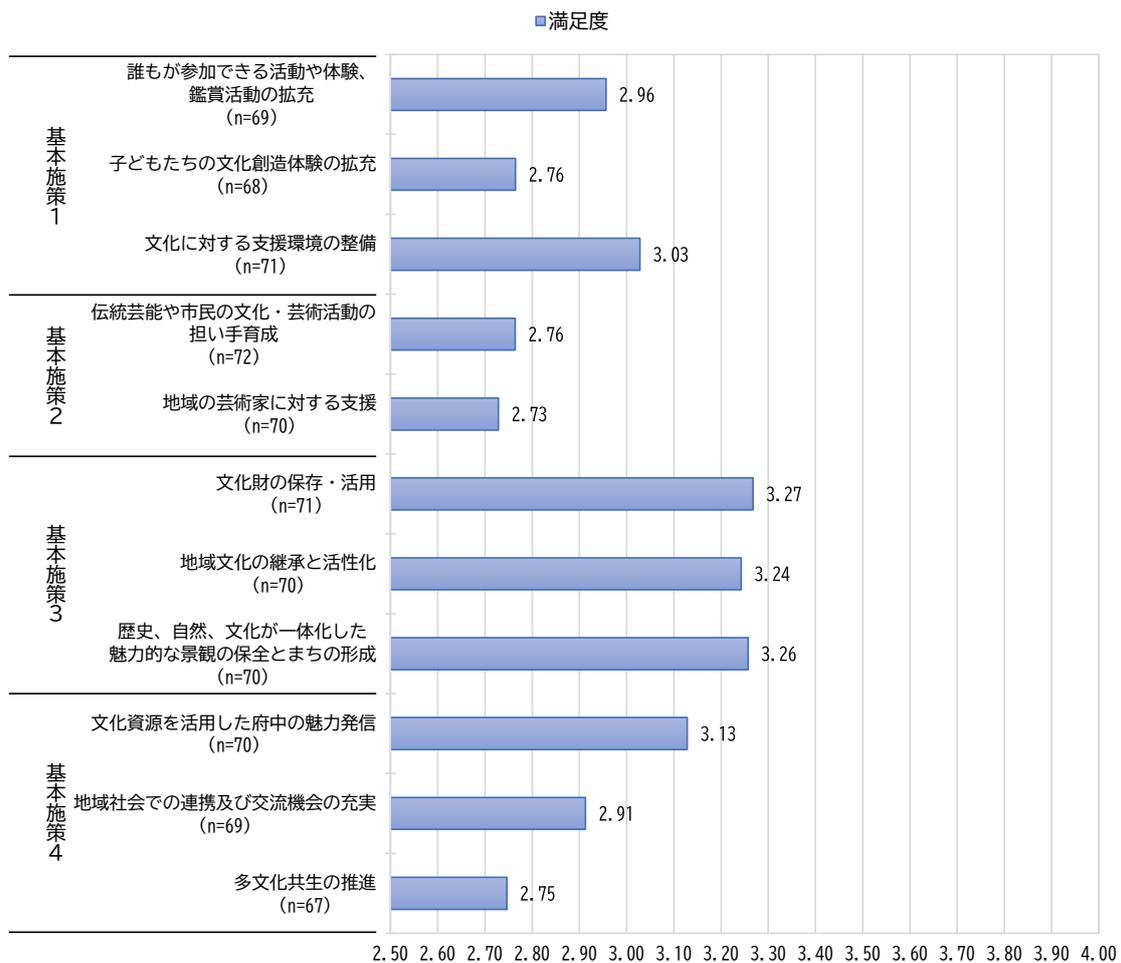
(7) 府中市内の文化芸術の取り組みに対する満足度

	上段:度数 下段: %	合計	高い					低い	無回答
			5	4	3	2	1		
基本 施策 1	1 誰もが参加できる活動や体験、鑑賞活動の拡充	77 100.0	3 3.9	16 20.8	29 37.7	17 22.1	4 5.2	8 10.4	
	2 子どもたちの文化創造体験の拡充	77 100.0	3 3.9	11 14.3	28 36.4	19 24.7	7 9.1	9 11.7	
	3 文化に対する支援環境の整備	77 100.0	4 5.2	19 24.7	27 35.1	17 22.1	4 5.2	6 7.8	
基本 施策 2	1 伝統芸能や市民の文化・芸術活動の担い手育成	77 100.0	3 3.9	9 11.7	35 45.5	18 23.4	7 9.1	5 6.5	
	2 地域の芸術家に対する支援	77 100.0	4 5.2	6 7.8	34 44.2	19 24.7	7 9.1	7 9.1	
基本 施策 3	1 文化財の保存・活用	77 100.0	7 9.1	20 26.0	33 42.9	7 9.1	4 5.2	6 7.8	
	2 地域文化の継承と活性化	77 100.0	4 5.2	19 24.7	38 49.4	8 10.4	1 1.3	7 9.1	
	3 歴史、自然、文化が一体化した魅力的な景観の保全とまちの形成	77 100.0	6 7.8	22 28.6	30 39.0	8 10.4	4 5.2	7 9.1	
基本 施策 4	1 文化資源を活用した府中の魅力発信	77 100.0	6 7.8	15 19.5	33 42.9	14 18.2	2 2.6	7 9.1	
	2 地域社会での連携及び交流機会の充実	77 100.0	5 6.5	8 10.4	36 46.8	16 20.8	4 5.2	8 10.4	
	3 多文化共生の推進	77 100.0	3 3.9	4 5.2	39 50.6	15 19.5	6 7.8	10 13.0	



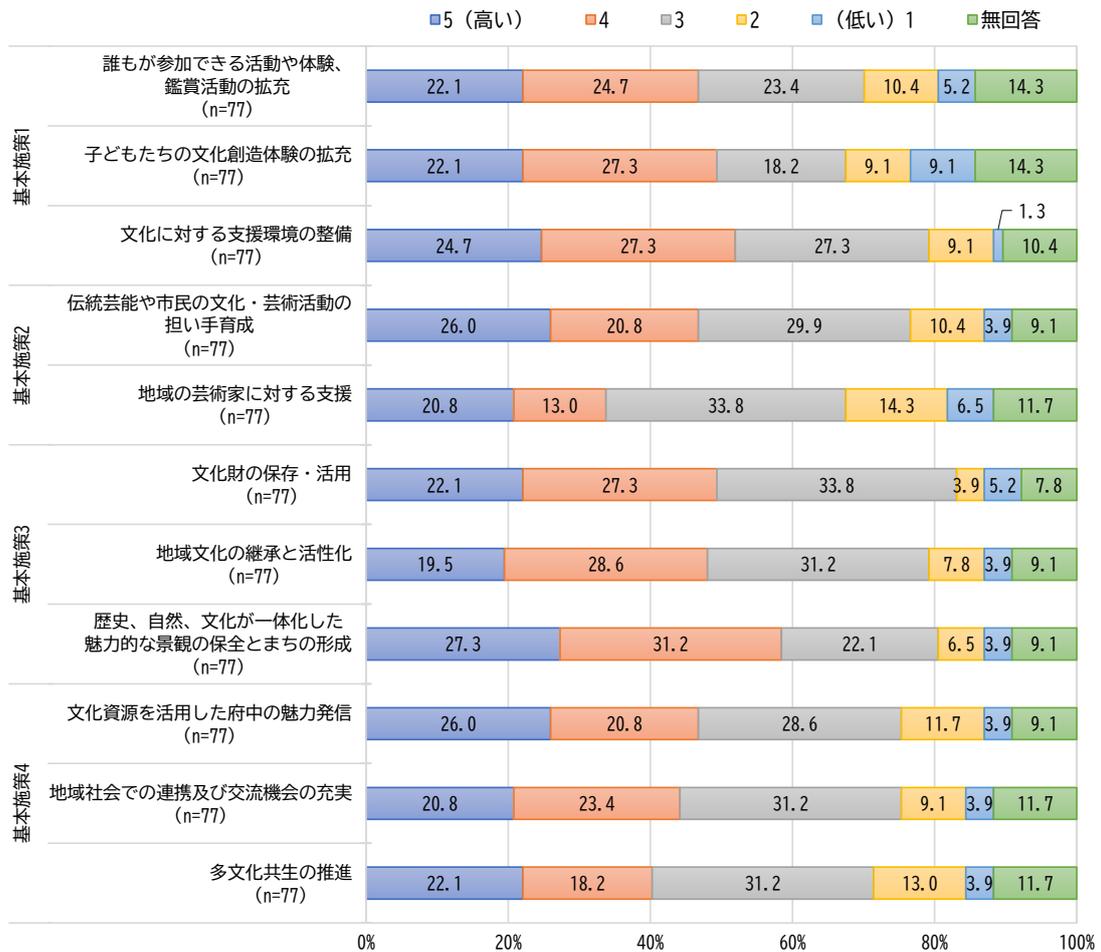
■府中市内の文化芸術の取り組みに対する満足度（加重平均）

- 5点～1点までを加重平均した（無回答を除く）。
- 基本施策3「文化財の保存・活用」が3.27点で最も高い。続いて基本施策3「歴史、自然、文化が一体化した魅力的な景観の保全とまちの形成」が3.26点、基本施策3「地域文化の継承と活性化」が3.24点で高くなっている。
- 基本施策2「地域の芸術家に対する支援」が2.73点で最も低い。続いて基本施策4「多文化共生の推進」が2.75点、基本施策1「子どもたちの文化創造体験の拡充」と基本施策2「伝統芸能や市民の文化・芸術活動の担い手育成」が2.76点で低くなっている。



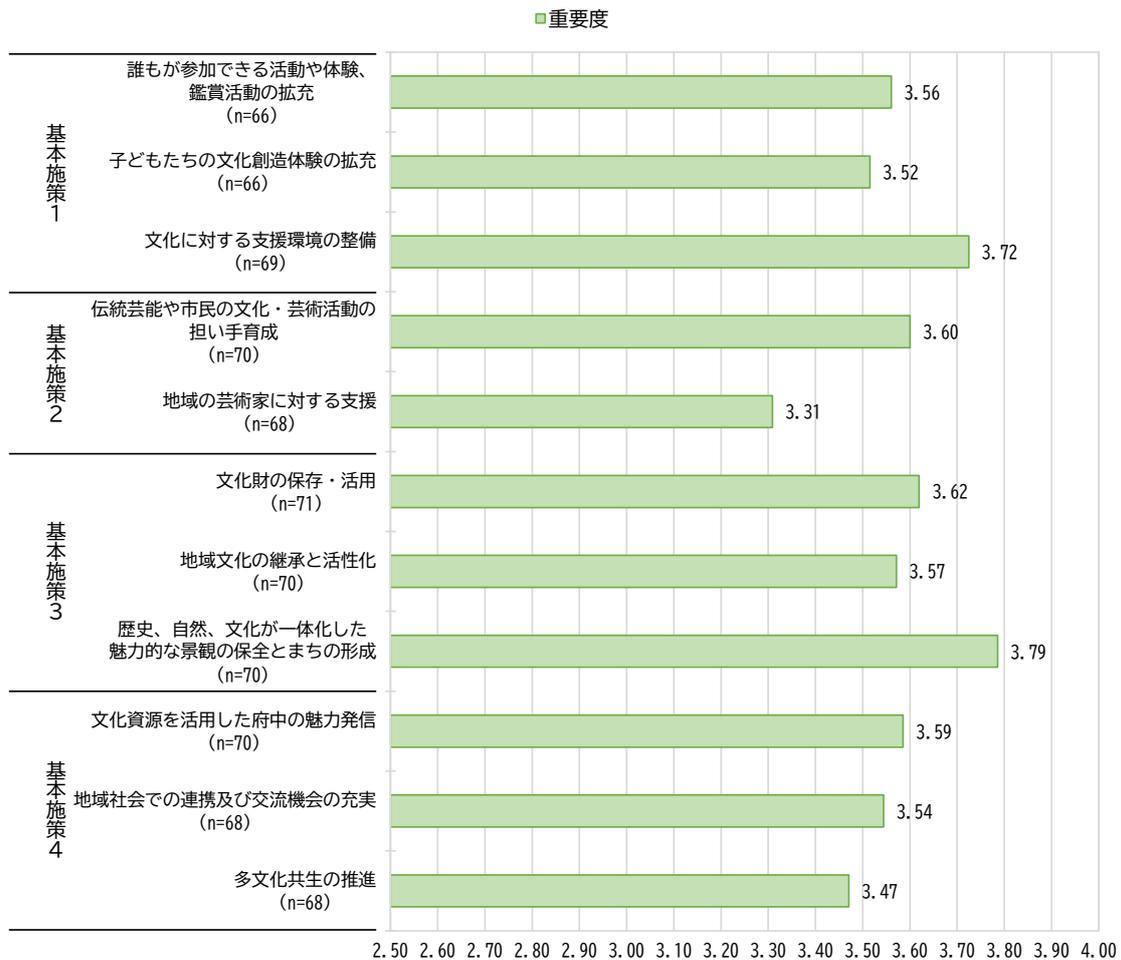
(8) 府中市内の文化芸術の取り組みに対する重要度

	上段:度数 下段: %	合計	高い					低い	無回答
			5	4	3	2	1		
基本 施策 1	1 誰もが参加できる活動や体験、鑑賞活動の拡充	77 100.0	17 22.1	19 24.7	18 23.4	8 10.4	4 5.2	11 14.3	
	2 子どもたちの文化創造体験の拡充	77 100.0	17 22.1	21 27.3	14 18.2	7 9.1	7 9.1	11 14.3	
	3 文化に対する支援環境の整備	77 100.0	19 24.7	21 27.3	21 27.3	7 9.1	1 1.3	8 10.4	
基本 施策 2	1 伝統芸能や市民の文化・芸術活動の担い手育成	77 100.0	20 26.0	16 20.8	23 29.9	8 10.4	3 3.9	7 9.1	
	2 地域の芸術家に対する支援	77 100.0	16 20.8	10 13.0	26 33.8	11 14.3	5 6.5	9 11.7	
基本 施策 3	1 文化財の保存・活用	77 100.0	17 22.1	21 27.3	26 33.8	3 3.9	4 5.2	6 7.8	
	2 地域文化の継承と活性化	77 100.0	15 19.5	22 28.6	24 31.2	6 7.8	3 3.9	7 9.1	
	3 歴史、自然、文化が一体化した魅力的な景観の保全とまちの形成	77 100.0	21 27.3	24 31.2	17 22.1	5 6.5	3 3.9	7 9.1	
基本 施策 4	1 文化資源を活用した府中の魅力発信	77 100.0	20 26.0	16 20.8	22 28.6	9 11.7	3 3.9	7 9.1	
	2 地域社会での連携及び交流機会の充実	77 100.0	16 20.8	18 23.4	24 31.2	7 9.1	3 3.9	9 11.7	
	3 多文化共生の推進	77 100.0	17 22.1	14 18.2	24 31.2	10 13.0	3 3.9	9 11.7	



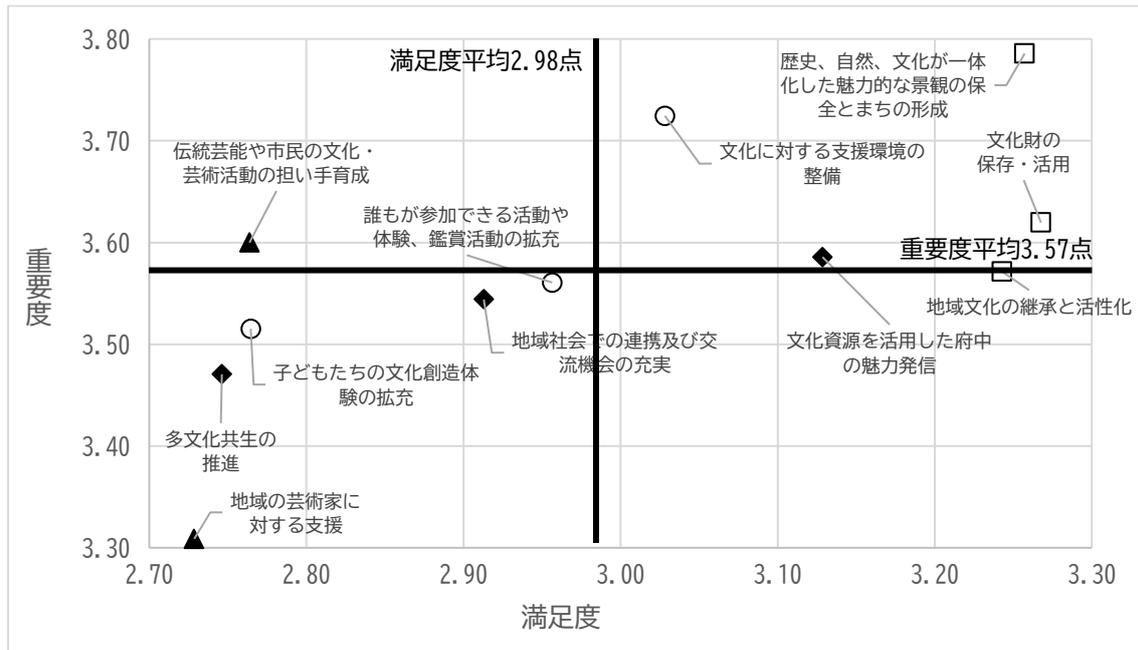
■府中市内の文化芸術の取り組みに対する重要度（加重平均）

- 5点～1点までを加重平均した（無回答を除く）。
- 基本施策3「歴史、自然、文化が一体化した魅力的な景観の保全とまちの形成」が3.79点で最も高い。続いて基本施策1「文化に対する支援環境の整備」が3.72点、基本施策3「文化財の保存・活用」が3.62点で高くなっている。
- 基本施策2「地域の芸術家に対する支援」が3.31点で最も低い。続いて基本施策4「多文化共生の推進」が3.47点、基本施策1「子どもたちの文化創造体験の拡充」が3.52点で低くなっている。



■府中市内の文化芸術の取り組みに対する満足度（加重平均）・重要度（加重平均）

- 満足度（加重平均）・重要度（加重平均）を散布図で表現した。
- 右上の第1象限（満足度・重要度ともに平均より高い）には基本施策3、左下の第3象限（満足度・重要度ともに平均より低い）には基本施策1や基本施策4が多くなっている。
- 左上の第2象限（満足度は平均より低いが、重要度は平均より高い）には基本施策2「伝統芸能や市民の文化・芸術活動の担い手育成」が位置している。



(9) 文化芸術に対する意見

- 講師が満足できる謝礼がなかなか準備できない。施設使用料が高いし、以前は2日前までキャンセル料は取られなかったのに、今は1ヶ月後のキャンセルには返金が適用されない。府中市が団体相手に金儲けをしているように感じる。施設の音響設備も最悪だ。施設使用料を払っているのだから、音響設備のメンテナンスをきちんとしてほしい。講師へ十分な謝礼が払えないため、月4回の活動を月3回の活動に減らしている。
- 歴史的景観や文化財に恵まれた府中市は他と比べての魅力に富む街です。我が家の周囲にも次々に若い子育て世代が居住するようになり、明るい未来が展望されます。難しい世情ですが、多文化を取り込んで海外からの居住者とも繋がって、大きく発展することを望みます。
- 市長は各文化活動に対して参加したり見学したりするが、市議員が見に来たことは60年活動している中で(展示会に)1回も1人も見たことがない。議員一人一人が興味を示さない。最低だと思う。30人程度いる中で1人もいないのはおかしい。文化活動を援助すると口で言いながら参加しない。市議会で話し合っただけで見てほしい。
- 市はスポーツと文化芸術を比べるとスポーツに対しての支援の比重が少し多いように感じます。文化芸術の向上のためにも、これからの世代を担う青少年の育成に力を注いでいただきたいと思います。
- 小学校、中学校で詩吟教室の授業を取り上げてくださると嬉しいです。
- 団体活動でもですが、個人でも発表の場・見学の場があれば参加したいです。
- 芸術は歴史的に見てもプロの世界である。プロ=職業にしている人、アマ=そのことが好きで仕方ない人。昔は西洋音楽はもとより大半はアマチュアの貴族が担っていた。市民団体の活動は正しくアマチュア精神が原点であり、社会(市・行政・市民)はかような団体と相まって市民文化・芸術を醸成することが肝要であると思います。
- 生涯学習センターの建て替えによってこの地域唯一の版画室(プレス機)が無くなってしまわないかと危惧しております。
- (1)映像関連機器が貧弱。(2)大型スクリーンを中文にも設置を。現在、武蔵大文セにあるものは素晴らしいが、なぜ中文にないのか疑問。(3)府中美術館をより行きやすいように交通の便を考えるべき。(4)プラッツにも写真・絵画展示室に相応しい設備を。
- 市の文化・芸術活動や市民に広く交流等に寄与したいという思いはある。けれど具体的にどう協力したら良いか分からないというのが現状である。具体的に「何々に協力を…」ということがあれば活動に参加できるようにしたいと考える。
- 日本舞踊は敷居が高いと思われ敬遠されています。そのイメージを壊したい。取り組みの例として市や教育委員会を連携し、クラブ活動として日本舞踊を取り上げていただく。【クラブ活動の目的：(1)日本人の民族衣装である着物の着用、所作、マナー等。(2)舞踊と共に江戸時代から続く三味線音楽や日本固有の節回しで唄う「長唄」「常磐津」「消元」や女性だけで演奏される「大和楽」など、他国にはない文化の理解。】自国の文化の理解を深めて、小学高学年から中学生に興味を持ってもらう機会を創出してほしい。学校行事をはじめ市行事で披露し、次世代だけでなくその親世代にも興味造詣を持ってもらえる機会を作りたい。日本で生まれ育ったなら日舞を体験してもらいたい思いを一同持っています。【舞踊体験について：(1)

日本舞踊は運動の一つとなります。例えば動作のひとつ「足踏みをトン」は踵に力が入るので体に良いです。(2)老人・大人・子・男・女、誰でも！いつでも！日本の文化「浴衣」が1枚あれば出来る！なんならどこでも！【舞踊披露：公の場（日本舞踊を見たことのない方々に見てもらえる場）で。(例1)府中ラグビーフェスティバルの時のような「様々なジャンルのプログラムの一部」として、フォーリス広場のような所で日本舞踊を披露する。他にコミュニティ祭、商工祭など。(例2)市制70周年や市役所「はなれ」オープニングや、けやき百年など「市のお祝い」のご祝儀舞を披露する。】国の重要無形文化財に指定されたものの周知には遠い現実なので、チラシ（日本舞踊の入口となるような）の配布。＜別紙コメント＞遅くなり申し訳ありません。より多くの連盟会員から意見を集めて回答したかったので時間がかかりました。まとめるのも難しく、申し訳ありません。府中市はスポーツに力を入れています。日本舞踊もかなりの運動であること、プラス芸術であり、プラス文化であります。もっとスポットを浴びていいと思うのですが、現状は残念です。細々とでも地道に活動は続けていく所存でございます。府中日本舞踊連盟 令和6年12月23日

- 大変申し訳ございませんが、回答ができません。
- (1)学習を通して社会貢献が出来るように努力していますが、向上心を持って勉強することは会員の心身の健康に役立っていると思うので、会を続けていくことが一つのボランティアになっていると思います。どういう訳か最近は異様なほどボランティアを強制しているように感じます。ボランティアは自発的にするものではないでしょうか。(2)以前に比べて府中市の施設等の利用料金が高くなり、文化に対する支援は悪化していると思います。(3)府中市は色々な施設が充実して誇らしかったのですが…。生涯学習センター等も素晴らしかったのですが、今は業者に丸投げになってしまいました。
- 文化芸術活動に活用できる施設について、利用率を高めることは大切と思いますが利用率だけの追求をするのではなく、利用者の「居場所作り」も含めて活用できる場所が点在できることを希望します。
- 他の市に比べて横の繋がりが薄いと思います。絵のサークル活動を行っていますが、各々のサークルがバラバラに活動していてその交流があまりありません。それぞれの方はとても熱心なのに横の情報交換がありません。
- 収益性や人気度も重要だとは思いますが、公共団体の使命としてそれだけにはとらわれず貴重な設備、技術、消滅しそうな文化の維持といった点にも配慮して文化芸術制作を遂行していただけたらと思っております。本会のような活動はまさに府中市でしか維持できないのではないのでしょうか。何人かの写真の専門家の方から「府中市でこんな貴重な現像機が現役で使われているとは思ってもみなかった。奇跡だ。」といった言葉をいただいております。
- 都心まで行かずにミュージカルが楽しめたら最高です。
- 市に登録して文化芸術活動をしている団体の数はかなり多く存在します。利便性の良い所（例えばプラッツや市役所会館内）にこれらの団体が安価で成果を発表展示できるギャラリーがあれば、このギャラリーが空くことなく利用されるはずである。多くの市民が鑑賞の機会に恵まれ、文化芸術に対する高い意識が高まると考えられます。
- 問5に関して：広報ふちゅうの「ひろば」を見て受講などをする方がかなり多くいらっしやいます。そこで、3月・9月など新学期前の時期に「ひろば特集」などと

して1ページ全面を使うなど、紙面を拡げて（内容説明の字数も増やして）公演紹介や募集広告をさせていただきたい。問6に関して：公演プログラムや募集チラシなどを文化センターなどに掲示していただいています。中央文化センターなど来場者の多い所には5部ではなく10~20部を置かせていただきたい。

- (1)素人考えですが、文化センターでの盆踊りは狭く感じています。学校を使って府中市主体で開催してほしいです。(2)各文化センターの盆踊りが7月の1・2週目ですが、8月いっぱい迄を使って重ならないようにしてほしい。乱筆で失礼いたしました。
- (1)構成員の減少と高齢化に対応すべく、市民文化祭での市民美術展に、在学中の中・高校生、特に美術部などのサークル活動をしている生徒の作品を募りたい。市教育委員会などの協力をお願いしたい。(2)生涯学習センター、美術館などの運営について、市職員ではなく外部スタッフが中心になっており、市民団体・サークルよりも自主企画や外部講師によるレッスンが優先されている。
- 問9の意味がよく分かりません。
- これからも色々と協力をお願いしたい！
- 府中市内の各文化団体の交流が少ないと思う
- 趣味を通じ年齢に関係ない集まりの中で、お互いの健康や安全を確認できたり、高齢者の生き甲斐に繋がるが出来ていると思います。
- 文化を冠した文化センターが各地域ごとにあるが、あまり文化、特に美術分野に関しては、設備もイベント等も充実していないし、管理面の方が強くなっているように感じることもある。もっと市民に開かれたオープンなスペースを拡充してほしい。また、市が所蔵して倉庫に眠っている美術作品を常時展示または、センターにもっと設置してもらいたいし、若い作家の作品をコレクションして展示してほしい。
- ・伝統文化・芸能である能楽（謡曲、仕舞）の継承と担い手育成は民間の同好会の活動レベルでは限界があり、大きなせいか見込めない。市役所のご支援を頂き、プロの能楽師の協力を得て、官民一体となった計画的な推進が必要である。
- 問い12以降は少し回答するのが難しい ここに掲げられた項目と私たちの活動とのつながりがなかなか見出しにくいので 地域社会や外国人住民との連携については想定できることがあるが（外国人の参加者もかつていたので）伝統芸能の発表がもう少し気軽に誰でも見られる場所で行えると興味を持つ人が増えて参加者が増えるのではないかと思います 三間四方の板敷があれば大概の伝統芸能は行えると思いますので
- 市内に利用できる文化センターが各所にある事、それを市の団体が利用しやすい金額で使用させていただける事に感謝いたします。今後も出来る限りの形で私たちの困も携わらせていただけたらと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
- 近隣の市町村に比較し府中市は今まで文化団体への支援は優れていたと感じている、今後も充実した支援をお願いしたい。